

発行日 平成30年8月1日

★ 福まちだより ★

ふれあい東月寒

【第30号】

発行 東月寒地区
福祉のまち推進センター

発行部数 8,100部

札幌市豊平区月寒東3条17丁目
東月寒まちづくりセンター内
Tel/Fax (011) 853-2913

福祉のまち活動20年間の歩み No.3



前回29号は平成12年から平成24年頃までを記載させていただきました。今回はそれ以降についての分であります。東月寒地区町内会連合会は、99カード取扱説明会、認知症サポーター養成講座を開設しております。

平成25年、福まち事業、見守り対象者の方々に「ふれあい年賀状」として、東月寒中学校の生徒さん達が年賀状に絵を描いていただき差し上げる活動を行っておりますが、年賀状を描く生徒さんと、年賀状を受け取る対象者の方々と交流を実施してはどうかと考え検討し、その旨学校に打診しました。学校側も快く会合することを快諾していただき、平成25年12月12日まちづくりセンターで交流会を開催しました。

交流会の内容については以前「ふくまちだより」に報告した事もありますが、対象者の方々は80歳以上、生徒さん達は14歳、年齢差は66歳以上ですが初対面にも係わらず親しみに満ちた楽しく語り合う時を過ごしました。

この事業は後日札幌市より表彰されることとなり、嬉しい出来事で関係者一同感動する場面もありました。

本年度3回目となる事業として特記すべきは、東月寒地域内に存在する、福祉事業所（病院・福祉施設・高齢者施設・介護施設・福祉関係施設）等々、38ヶ所とのネットワークの構築であります。一見福まち事業とどのような関連があるのかと思われがちですが、共通する部分が随分とあるものです。福まちで取り組むサロン活動で会場不足を話すと会場の提供の申し出、（現在活用）又、地域町内会事業の参加申し出（植花運動参加・清掃活動に参加）町内会連合会特別会員に入会希望し参画、企業の通勤バス使用などと沢山の双方寄りそった共通認識がありました。

地域にはこんな相互精神に適った身近な関係があったのかと感じました。これらを鑑みても地域とは緊密にならねばと思います。

福まちは、現在単位町内会の会長さんと福まち推進員との交流会を実施しております。福まち活動の報告、見守り推進員の負担金助成のお願い、町内会に未加入者が対象者となった場合推進員の選出のお願い、等々、福祉事業に隣人愛精神で温かいご配慮とご支援を願っております。

福まちは、発足し昨年10月3日で20年が経過しました。先人の方々が立ち上げた「東月寒地区福まち運営委員会」が現在も脈々と継続出来ているのは係わった方々のおかげであったことと思います。

福まち発足当時から20年推進員を継続されている方11名、現在も活動されており本年5月15日福まち全体会議で町内会連合会より感謝状が贈呈されました。

東月寒地区社会福祉協議会
会長 飯島 弘光

福まち全体会議を終えて

去る5月15日（火）東月寒地区センターに於いて、福まち全体会議が開催されました。

この会議は福まちの活動を担っているスタッフ全員が一堂に会する総会に当たります。

会議には日頃福まち活動の推進にご協力いただいている町内会連合会、社会福祉協議会、まちづくりセンター、豊平区保健福祉課、地域包括支援センター、介護予防センター様にご出席いただき励ましの辞をいただきました。

続いて福まち20周年記念感謝状贈呈式が行われました。

東月寒福祉のまち推進センターは昨年10月に発足20周年を迎えました。これを記念し、日頃福まち活動に理解と協力を頂いている町内会連合会より福まち推進員として20年の永きに渡り活動を続けてこられた11名の方々に感謝状が贈呈されました。（氏名後掲）

議事は例年通り前年度の事業実績・決算、今年度の事業計画・予算について福まち運営委員長より報告がなされました。

続いて研修・講習会が行われ、豊平区社会福祉協議会の竹内次長より「豊平区社会福祉協議会の事業計画について」と題し、お話をいただきました。

当福まちの事業計画は区社協の計画に沿ったものとなっており、自信を持って活動出来ます。ありがとうございました。



感謝状贈呈福祉推進委員

田原 奈蓉（第一）

岩本 節子（第一）

大澤 惇子（東しらかば）

津島ふじ子（東月寒台）

友廣カヨ子（東月寒台）

種村久美子（中央）

石丸 継一（3条16丁目）

辻 英二（希望ヶ丘）

今村美智子（白ゆり）

西尾さち子（みのり）

井谷 興子（3区第一）

（敬称略）

地域包括支援センターをご存知ですか？

高齢者の暮らしを地域でサポートするための拠点として、高齢者や家族の相談をお聞きし、介護、福祉、健康、医療などさまざまな分野の必要なサービスへつなぐお手伝いをします。また、高齢者本人の方はもちろんのこと、家族や地域住民の悩みや相談を、地域包括支援センターが中心となって適切な機関と連携して解決を目指します。

「地域で利用できる施設や福祉サービスを知りたい」「介護に疲れてしまってどうしたらいいかわからない」といった介護の相談から、「虐待にあっている高齢者がいる」「成年後見制度について知りたい」「高価な品物を買うように勧められて契約してしまった」など、高齢者の権利を守るための対応なども行っています。何かお困り事がございましたら、お電話ください。

札幌市豊平区第2地域包括支援センター

札幌市豊平区西岡4条3丁目7-5 011-836-6110

🌸 第一ブロックお花見会

5月9日に月寒公園でお花見会を行いました。

天気も良く絶好のお花見日和でした。池の周りには枝垂れ桜が美しく咲いており、水辺に可愛らしいカモたちも泳いで日本情緒たっぷりでした。

それぞれグループで散策しボート乗り場前に咲いている枝垂れ桜をバックに参加者全員で記念写真を撮りました。



6/6 開拓の村見学会

第一ブロック 推進員 成瀬 真理子

🌸 さくらんぼ狩り

第二ブロックでは去る7月11日、とじこもり予防として昨年続き南区豊滝のアルシェフェルムにさくらんぼ狩りに行って来ました。23名の参加でした。

まちづくりセンター10:30発で途中トイレタイムを取り、10:40着です。係の人の説明を聞いた後、小さな籠を一つ持って、さくらんぼ狩りの始まりです。今年は天候が悪くあまり良い物ではないと聞きましたが、それでもおいしく腹いっぱい食べてその後、籠にお土産用を入れて良かったねと言いながら休憩場所に戻りました。

八剣山を望みながらお弁当を食べて一休み。係の人の熱のこもったおすすめで、ニンニク・ジャム等の素晴らしい商品もありました（買いました）。

アルシェフェルムを12:40発で東月寒に帰って来ました。

楽しい一日でしたが、対象者の方が楽しんでくださるのが私達推進員の一番の喜びです。

介護予防センターの方にもお世話になりました。ありがとうございました。



第二ブロック 副ブロック長 友広 カヨ子

🌸 北海道博物館見学

5月16日、第三ブロックは北海道博物館に行ってきました。しらかば台病院のバスを利用させていただき参加者は35名で、バスの中では介護予防センターの坂田所長の健康講話のお話を聞き、又、お互い久しぶりの再会で楽しそうに談笑していました。博物館内に入ると、まず、ナウマン象やマンモス象が出迎えてくれました。そして何人ずつかの組に分かれ、石器や土器の展示品、昔の生活道具のペチカ、ストーブ、農耕器具や家の作りの構造物などの展示物等を昔の事を思い出しながら懐かしく楽しそうにお喋りしながら見ていました。

久しぶりの外出は、孤独感を味わいながら家で一人でテレビを見ているよりは、良いストレス解消や脳にも良い刺激になった事と思います。健康で長生きするためには出来るだけ新鮮な空気を胸いっぱい吸い身体を動かすこと、即ち、1日30分以上は歩くことが良いと言われているし、人と話すのも脳の刺激にもなって良い事と言われています。外出行事は、いつもしらかば台病院のバスを利用させていただき運転手さんにもありがとうございます。



第三ブロック 推進員 辻 英二

北海道開拓の村を訪れて

6月27日大雨の降るなか「開拓の村」に行きました。北海道の歴史ある建物の数々が緑濃き木立に映えて一層の重みが開拓当時にタイムスリップしたかのような景色が広がりました。ニセアカシアの並木の花びらのじゅうたんを三々五々散策しながら漁業郡の一つ、青山家住宅を見学、ニシン漁で栄えた往年を忍びました。今年は北海道と命名して150年、「開拓の村」は北海道のレガシーとして、これからも生き続けることと思いました。



第四ブロック 福祉対象者 富崎 典子

キッズ運動会

6月28日、運動会が開催されました。

息子は3回目の参加。今年が最後となります。

徒競走では、ハイハイからダッシュの子で年齢別に、みんな頑張ってゴールを目指していました。障害物競走、パン食い競争、ママたち専用種目もあり、大盛り上がりでした。



初めて参加した時のことを思い出し、3年の月日の流れの速さに驚かされました。

ボランティアの皆さま、企画・準備・運営お疲れ様です。これからも親子で楽しめるイベントを開催して頂けたら嬉しいです。ありがとうございました。

ふれあいキッズ利用者・福田



介護予防センター東月寒・福住



地域の皆様には日頃より大変お世話になっております。

介護予防センター東月寒・福住は、社会医療法人康和会が札幌市からの委託を受け業務を行っております。7月より新しく職員1名が入職し、3名体制となりました。

これからも地域の方々が住み慣れた自宅や地域で健康に過ごせるよう、健康体操や脳トレ、様々な健康に関するお話しなどの教室を定期的に行います。また地域のボランティアサポーターの方によるサロンや集いの場、体操教室の運営などのお手伝いもさせて頂いております。詳細は予防センター（852-8830）までお問合わせください。今後とも地域の方々と様々な活動を行って参りますので何卒よろしくお願い申し上げます。